

特別支援学級作品展

特別支援学級作品展は、昨年度までは学習成果発表会の展示部門として行ってきましたが、今年度は独立した作品展になりました。

寄せられた200点近い作品は、各学校、各児童生徒の実態に応じ、創意工夫されたものでした。図工、美術、書写、家庭科、生活単元学習等の中で取り組まれた多種多様な作品は、児童生徒のがんばりが伝わり、見る人に多くの感動を与えたと思います。

各担任からは、保護者、児童、生徒にも好評であり、次年度も継続してほしいという意見が多数寄せられました。担任にとっても参考になる作品が多く、有意義であったようです。

特別支援学級の児童生徒の数は200名を超えました。それに伴って出品作品も多くなり、限られたスペース内での展示方法の工夫が必要です。特別支援学級への理解啓発を進めるためにも、皆様から知恵をお借りして作品展を続けていきたいと思っています。